

THKに学ぶ「顧客志向」の営業姿勢

广州市敏嘉制造技术有限公司



総 経 理 ザオ 趙 フー 虎 様(左)
副総経理 リ 李 イェンイェン 媛媛 様(右)

社会との関わり

— 御社の概要についてお聞かせください

当社は、2001年にコンプレッサ部品部門、工作機械とロボット基幹部品部門の2つ軸とするメーカーとして設立しました。“お客様へ省エネルギーで高効率な工作機械、競争力のあるソリューションや優秀なサービスを提供する”ことを企業理念に掲げています。蘇州、広州、宝鶏の3市に生産拠点と営業部門、また広州には開発部門があり全従業員約300名の内60%が従事しています。独創的な技術開発力が評価され、2015年、2017年そして2018年の3回にわたり全世界で加盟している金属加工業社の中から中国企業としては唯一となる技術創出賞を受賞しました。現在、100件の特許を保有しており、ボールねじ、LMガイド、ベアリング製造装置では、中国国内の他社を一歩リードしています。

— THK製品との出会いについてお聞かせください

約30年前だったと思いますが、私が他社の工作機械の開発部門で働いている時にTHKの営業の方から製品説明を受けました。THK製品は初めて見たのですが、将来はすべり案内からころがり案内に代わると確信を持ちました。そこで敏嘉では競合他社よりは10年早く、試作機も含めてLMガイドを使用しています。LMガイドの採用により生産性が飛躍的に向上し、高品質な複合機を開発する

ことができました。率直に言って、THKと出会わなければ、当社の技術向上はなかったと思います。何故かという、私どもはTHK製品を購入すると同時に、生産設備をTHKの中国工場に納めさせていただいているからです。THKは納入品に対する品質要求は大変厳しく、私どもの企業精神の1つである技術創出に対するヒントを多分に与えてくれます。THKの満足する機械を製造することで、いつのまにか自然に高品質な製品が作れるようになりました。特にTHK常州精工さんとは頻繁に技術交流を行っており、当社独自の複合機開発にいたっています。

— THKの技術、サービスをどう思われますか

私どもが目指す世界一の機械生産には、品質が安定しているTHK製品は不可欠です。私どもの工場に近い広州市に事務所があり、何か困った時には営業の方がすぐに駆けつけてくれるので大変助かっています。THKは大企業ですが、昔から全てのお客様に対等に接する姿勢は全く変わっていません。私はよく展示会に顔を出しますが、THKの説明員が中小企業の方にも一生懸命製品説明する姿を目にし、昔から変わらない将来を見据えた営業活動をされていると感心します。THKのお客様の心で考え、行動し、検証する「顧客志向」の営業活動が正に実践されており、私どもの企業理念にも反映させています。寺町社長にお目にかかる機会にも恵まれ、振り返ってみれば業界の会議よりもTHKの方とお会いする時間の方が多岐ほどです。私から積極的に関係業界の方にも声を掛けますので、新製品が出た際には説明会を設けていただければと思います。今後もTHKとの良い関係を保ち、技術の研鑽に励んでまいります。

最後になりますが、THKのCSRレポートで、最初の海外ユーザーとして紹介されると聞きました。当社を選んでいただき、大変光栄に思っています。



2017年に技術創出賞を受賞した4軸複合旋盤